

原料・素材の通気性・浸透性試験

高温状態での通気性・浸透性評価を行います。

軟化熔融試料の通気性・浸透性測定

加熱により軟化する原料・素材の通気性・浸透性は、軟化溶解性・熱膨張性などの熱物性と密接な関係があります。鉄・非鉄金属、化学、樹脂、窯業分野のプロセス開発における、原料・素材の反応特性評価のための重要な指標となります。

当社が長年培った高温反応分野での試験技術を生かし、加熱環境下における通気性・浸透性評価試験をご提供いたします。

試験概要

測定用セルに粉状試料を充填、必要に応じて荷重を掛けながらプログラム昇温より試料を加熱し、事前に得た軟化温度に到達後、不活性ガスを流通しながら試料を通過するガスの差圧を測定し、軟化熔融時における通気率を連続で測定いたします。

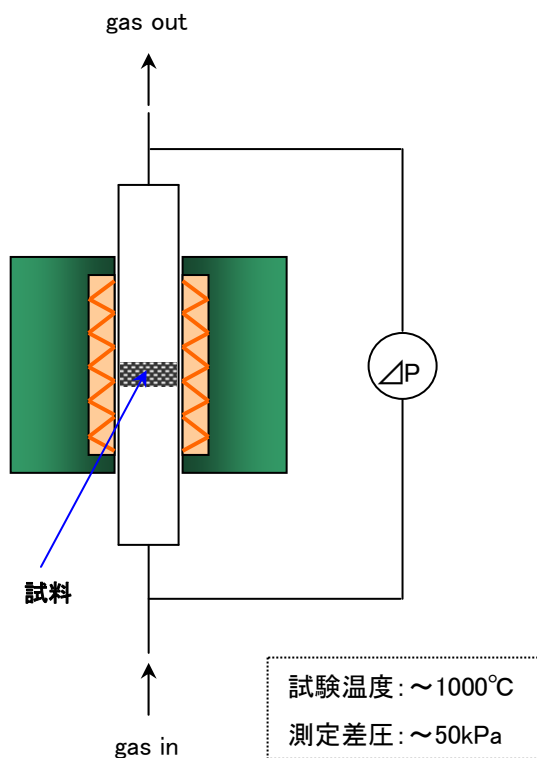


図1 試験概略図

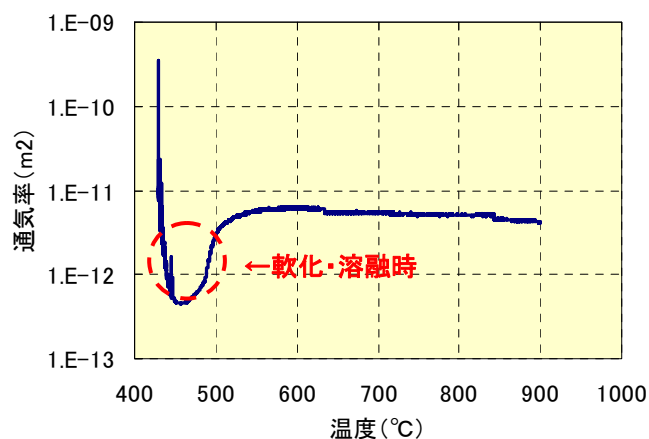


図2 通気率測定結果例

適用試料例

- ・プラスチック
- ・ゴム
- ・各種原材料

その他

- ・充填層の圧力損失測定も実施いたします。
- ・流動層試験装置の設計・製作も実施いたします。
- ・お客様の要望に合わせて試験装置をカスタマイズし、評価試験を実施いたします。